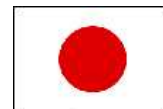




社団法人国際フレンドシップ協会主催



歴史教育交流事業 「日本・中国」

講演会のご案内

日時：平成20年3月5日（水）10：00～15：30（途中昼食休憩）

会場：東京大学駒場キャンパス 18号館1階ホール（下記地図参照）

目黒区駒場3-8-1 京王井の頭線「駒場東大前駅」下車

* [当日の連絡先 090-1691-5591](tel:090-1691-5591)（長谷川）

（午前）		日本語・中国語逐次通訳付き
10:00～10:20	事業趣旨説明、講師・専門家紹介	
10:20～11:00	競存と倫理 - 歴史を反省する中の「道」と「術」 講師：姜義華先生（キョウギカ/復旦大学人文学院院長/男） * 生存第一から人や倫理を第一に考えなければならない時代に入った中国。 それに伴い変化している歴史の見方や研究者の対象や方法について語る。	
11:00～12:00	聴講者との質疑応答、日本側専門家とのディスカッション	
（午後）		
13:30～14:00	1960年代における中日文化交流の展開と意義 講師：胡令遠先生（コレイン/復旦大学日本研究センター副所長/男） * 日中国交回復前、文化大革命の1960年代にも日中間には様々な交流が実在した。 いくつかの事例を示しながら人々の交流と文化交流を通じた日中関係を考える。	
14:00～14:30	近代日本におけるアジア主義と対中関係への影響 講師：高蘭先生（コウラン/上海社会科学院アジア太平洋研究所助教授/女） * 近代日本における欧米協調路線とアジア提携論が中国にどのような影響を及ぼしたかを考察する。	
14:30～15:30	聴講者との質疑応答、日本側専門家とのディスカッション	

日本側専門家 順不同

鳥海 靖 先生 / 東京大学名誉教授

並木頼寿先生 / 東京大学大学院

総合文化研究科教授

山口輝臣先生 / 九州大学大学院

人文科学研究院准教授

お問い合わせ・参加申し込み

社団法人国際フレンドシップ協会

〒106-0041 東京都港区麻布台3-4-12

麻布台ロイヤルプラザ502

TEL 03-3582-3021

FAX 03-3582-3010

E mail : hasegawa@ifajapan.org



案 内

歴史教育交流事業(日本・中国)



「講演会」 参加申し込み票

社団法人国際フレンドシップ協会 行

FAX: 03-3582-3010

* Eメールでご返事いただく場合は下記事項をhasegawa@ifa-japan.org までお願いします。

日 時 : 3月5日(水) 10:00~12:00 (午前の部)

13:30~15:30 (午後の部)

会 場 : 東京大学駒場キャンパス 18号館1階ホール

ご参加 (午前のみ、午後のみ、午前・午後とも)

不参加

* ご参加の場合は () 内もご記入ください。(Emailの方はご明記ください)

(フリガナ)

お名前 : _____ 男 ・ 女

_____ 男 ・ 女

_____ 男 ・ 女

_____ 男 ・ 女

ご所属 : _____

ご住所 : _____

お電話 : _____

* ご出席いただく方全員のお名前・ご所属をご記入ください。



社団法人国際フレンドシップ協会主催



歴史教育交流事業 「日本・韓国」

講演会のご案内

日時：平成20年3月12日（水）10：00～15：30（途中昼食休憩）

会場：東京大学駒場キャンパス 18号館1階ホール（下記地図参照）

目黒区駒場3-8-1 京王井の頭線「駒場東大前駅」下車

* [当日の連絡先 090-1691-5591（長谷川）](tel:090-1691-5591)

		日本語・韓国語逐次通訳付き
（午前）		
10:00～10:20	事業趣旨説明、講師・専門家紹介	
10:20～11:00	文化の収斂(しゅうれん)と拡散 - 正しい歴史理解と教育に関連して 講師：車河淳先生（チャ ハン/西江大学校名誉教授/男） * 歴史や文化に対する理解と教育は自国史の立場からのみではなく、より幅広い地域史、世界史的な観点から行わなければならない。（*収斂：縮むこと、収縮）	
11:00～12:00	聴講者との質疑応答、日本側専門家とのディスカッション	
（午後）		
13:30～14:00	韓国における歴史教育課程の変化と新しい代案教科書の登場 講師：李明熙先生（イ ミョン/公州大学校師範大学歴史教育科副教授/男） * 2007年から中学・高校の教科書が検定制度になった韓国。教科書編集に長年携わってきた講師が、教科書を取り巻く韓国の最近の動向について語る。	
14:00～14:30	占領軍への手紙から見る「占領」認識の韓日比較 講師：鄭容郁先生（チョン ヨウウク/ソウル大学校人文大学国史学科副教授/男） * 占領下における日本人と在日朝鮮人の意識の違いを占領軍への手紙を通して比較する。	
14:30～15:30	聴講者との質疑応答、日本側専門家とのディスカッション	

日本側専門家 順不同

鳥海 靖 先生 / 東京大学名誉教授

月脚達彦先生 / 東京大学大学院
総合文化研究科准教授

山口輝臣先生 / 九州大学大学院
人文科学研究院准教授

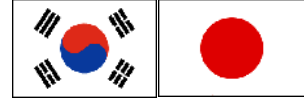
お問い合わせ・参加申し込み

社団法人国際フレンドシップ協会
〒106-0041 東京都港区麻布台3-4-12
麻布台ロイヤルプラザ502
TEL 03-3582-3021
FAX 03-3582-3010
E mail : hasegawa@ifa-japan.org



案 内

歴史教育交流事業(日本・韓国)



「講演会」 参加申し込み票

社団法人国際フレンドシップ協会 行

FAX: 03-3582-3010

* Eメールでご返事いただく場合は下記事項をhasegawa@ifa-japan.org までお願いします。

日 時 : 3月12日(水) 10:00~12:00 (午前の部)

13:30~15:30 (午後の部)

会 場 : 東京大学駒場キャンパス 18号館1階ホール

ご参加 (午前のみ、午後のみ、午前・午後とも)

不参加

* ご参加の場合は () 内もご記入ください。(Emailの方はご明記ください)

(フリガナ)

お名前 : _____ 男 ・ 女

_____ 男 ・ 女

_____ 男 ・ 女

_____ 男 ・ 女

ご所属 : _____

ご住所 : _____

お電話 : _____

* ご出席いただく方全員のお名前・ご所属をご記入ください。